

## 平成30年度 第11回 大学院医学薬学府薬学系運営委員会議事要旨

1. 日 時 平成31年2月4日（月）14時00分～14時25分
2. 場 所 薬学部大会議室
3. 出席者 伊藤（素）副学府長、秋田・荒野・石橋・伊藤（晃）・小椋・川島・齊藤・関根・高野・高山・西田・根本・樋坂・村山・森部・山口各委員（17名）  
陪席者 神崎特任教授  
(事務部) 石川事務長、齊藤専門員、北本係長、戸谷専門職員

議事に先立ち、伊藤副学府長から、1月22・23日に行われた大学院医学薬学府入学試験の関係者に謝辞が述べられた。

4. 平成30年度第10回大学院医学薬学府薬学系運営委員会議事要旨（案）について  
原案どおり承認された。

### 5. 議 事

- (1) 平成31年度千葉大学大学院医学薬学府博士課程（4月入学第2回）入学試験合格候補者判定について

伊藤副学府長から標記について審議したい旨提案後、根本入試委員長から資料に基づき説明があり、審議の結果、先端医学薬学専攻2名及び先端創薬科学専攻3名を合格候補者として決定した。

- (2) 平成31年度千葉大学大学院医学薬学府修士課程外国人留学生入学試験合格候補者判定について

伊藤副学府長から標記について審議したい旨提案後、根本入試委員長から資料に基づき説明があり、審議の結果、2名を合格候補者として決定した。

- (3) 平成31年度千葉大学大学院医学薬学府（後期3年博士課程）（ダブルディグリープログラム（チェンマイ大学）に基づく）入学試験合格候補者判定について

伊藤副学府長から標記について審議したい旨提案後、根本入試委員長及び伊藤副学府長から資料に基づき説明があり、審議の結果、1名を合格候補者として決定した。

- (4) 平成30年度博士課程修了予定者の学位論文提出の可否について

伊藤副学府長から標記について審議したい旨提案後、引き続き資料に基づき説明があり、各主査等に確認を求めた後、審議の結果、先端医学薬学専攻修了予定者2名及び先端創薬科学専攻修了予定者10名の学位論文提出を「可」とすることが承認された。

- (5) 平成30年度博士課程早期修了予定者の学位論文提出の可否について

伊藤副学府長から標記について審議したい旨提案後、引き続き資料に基づき説明があり、各主査等に確認を求めた後、審議の結果、先端医学薬学専攻早期修了予定者2名の学位論文提出を「可」とすることが承認された。

- (6) 論文博士（乙）の学位論文審査提出の可否について

伊藤副学府長から標記について審議したい旨提案後、引き続き資料に基づき説明があり、審査委員を正式とすることが承認された。続いて、6名の学位論文提出について主査・副査に確認を求めた後、審議の結果、「可」とすることが承認された。

- (7) 平成31年度大学院医学薬学府履修案内（案）について

伊藤副学府長から標記について審議したい旨提案後、荒野大学院教育委員長から資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

- (8) 海外派遣プログラムの単位認定について

伊藤副学府長から標記について審議したい旨提案後、荒野大学院教育委員長から資料に基づき説

明があり、審議の結果、1名の単位認定が承認された。

(9) 修了要件単位への振替について

伊藤副学府長から標記について審議したい旨提案後、荒野大学院教育委員長から資料に基づき説明があり、審議の結果、1名の振替が承認された。

(10) 学生の身分異動について

伊藤副学府長から標記について審議したい旨提案後、指導教員から資料に基づき説明があり、審議の結果、1名の退学が承認された。

6. その他

伊藤副学府長から、次回薬学系運営委員会は、2月12日(火)開催予定である旨発言があった。

以上